

BA8000 Pro  
フレッツ・ADSL / Bフレッツ接続ガイド

BA8000 Pro

株式会社NTT-ME

## はじめに

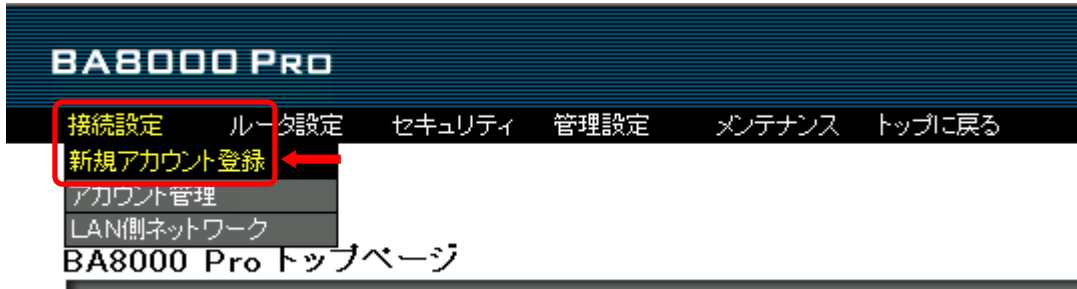
- ・本ガイドはNTT東日本「フレッツ・ADSL」「Bフレッツ」サービスへの接続方法を説明したものです。
- ・「フレッツ・ADSL」「Bフレッツ」の詳細については下記URLをご覧ください。  
NTT東日本 [http://www.ntt-east.co.jp/flets/index\\_f.html](http://www.ntt-east.co.jp/flets/index_f.html)  
NTT西日本 [http://www.ntt-west.co.jp/flets/fba/index\\_f.html](http://www.ntt-west.co.jp/flets/fba/index_f.html)
- ・フレッツスクウェアへの接続については「BA8000 Proフレッツスクウェア接続ガイド」をご覧ください。
- ・マルチPPPoEセッション接続の利用方法については「BA8000 Proマルチセッション利用ガイド」をご覧ください。

更新履歴

初版 2002 年 12 月 6 日

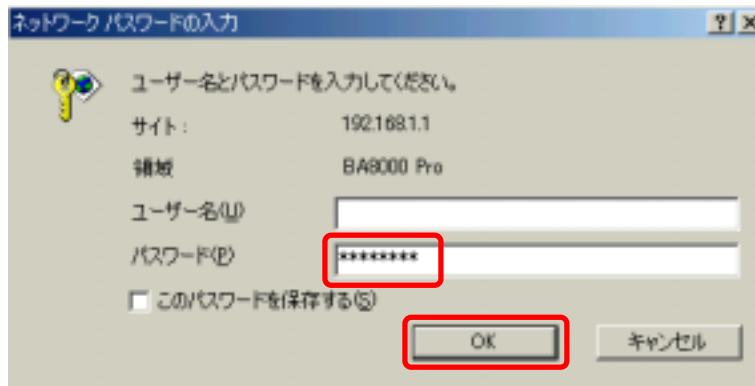
## 設定手順

1. WebブラウザのURL欄に「http://192.168.1.1/」と入力し「Enter」キーを押します。  
BA8000 Pro設定画面のトップページが表示されますので**[接続設定]**の**[新規アカウント登録]**を選択して下さい。



ユーザ名/パスワード入力画面が表示されます。パスワード欄に「password」を入力し**[OK]**ボタンをクリックします。

上記は工場出荷時のパスワードです。パスワードを変更している場合は設定してあるパスワードを入力してください。



2. 新規アカウント登録画面で **[接続方法]** から **[PPPoE接続]** を選択し、**[次へ]** をクリックします。

## 新規アカウント登録

ブロードバンド接続方式を選択してください。



3. [PPPoE接続設定]の各項目を設定してください。

## PPPoE接続設定

PPPoE接続アカウントを登録/修正します。[最大登録数:2アカウント]

アカウント名 [任意]	plala
PPPoEユーザ名	ntt-me@plala.or.jp
PPPoEパスワード	*****
PPPoEパスワード再入力	*****
PPPoEサービス名 [通常不要]	
PPP認証方式	接続相手にあわせる [推奨] ▼
WAN側IPアドレス設定方法	自動取得 ▼
固定WAN側IPアドレス	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
DNSサーバアドレス設定方法	自動取得 ▼
プライマリDNSサーバアドレス	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
セカンダリDNSサーバアドレス	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
MSSサイズ	1412 byte

最下段の[設定]ボタンを押してください。

アカウント名 : 任意のアカウント名を設定してください。

PPPoEユーザ名 : プロバイダから指定されたPPPoE接続ユーザ名を正確に入力してください。  
特にフレッツ・ADSLやBフレッツの場合は@(アットマーク) 以下も正確に入力する必要があります。  
大文字・小文字は別の文字として扱われます。

PPPoEパスワード: プロバイダから指定されたPPPoE接続パスワードを正確に入力してください。  
大文字・小文字は別の文字として扱われます。

PPPoEサービス名 : 空欄で結構です。

PPP認証方式 : 通常[接続相手にあわせる]を選択してください。

WAN側IPアドレス設定方法 : 固定IPアドレスの契約をしている場合は[固定設定]、そうでない場合は  
[自動取得]を選択してください。

固定WAN側IPアドレス : WAN側IPアドレス設定方法で[固定設定]を選択した場合、プロバイダから指定  
されたIPアドレスを設定してください。

DNSサーバアドレス設定方法 : プロバイダからDNSアドレスを指定されている場合、またはローカルに  
DNSサーバを設置する場合は[固定設定]を選択してください。

プライマリ/セカンダリDNSアドレス : DNSサーバアドレス[固定設定]を選択にした場合、プライマリ、セカンダリ  
DNSアドレスを入力してください。

MSSサイズ : 通常1412のままで結構です。(フレッツサービスの場合MSS値は1414byte以下に設定する必要  
があります。)

4. [接続設定]メニューから[アカウント管理]を選択してください。



5. アカウント管理画面の[接続方式の選択]メニューから[PPPoE接続]を選択してください。

## 接続アカウント管理

使用するブロードバンド接続方式を選択してください。

接続方式の選択

PPPoE接続

引き続き[PPPoE接続アカウントリスト]の各項目を設定して[設定]ボタンを押してください。

## PPPoE接続アカウントリスト



PPPoE接続の状態確認/制作を行います。

状態	アカウント名	DNSアドレス	セッション	接続	アイドル タイム	操作	修/削
Disabled	plala		プライマリ	自動	20 分		修正 削除

PPP-Echo-Request送出間隔  秒

PPP-Echo-Requestリトライ回数  回

設定

やり直し

セッション : プライマリを選択してください。  
接続 : 自動、手動、常時から選択してください。  
自動----LAN側の端末からインターネットへの通信を検出した際に自動的に接続を開始します。  
手動----[接続]ボタンを押したら接続を開始します。  
常時----電源投入直後、再起動直後から自動的に接続を開始します。  
なんらかの理由によりPPPoEセッションが切断された場合も自動的に再接続します。  
(セッションキープアライブ機能)  
アイドルタイム : ここで設定した時間通信がない場合自動的に切断します。  
0に設定した場合は切断動作は行いません。  
その他の設定は通常変更しないでください。

7. [接続設定]メニューから再度[アカウント管理]を選択し、[接続]をクリックしてください。

## PPPoE接続アカウントリスト



PPPoE接続の状態確認/操作を行います。

状態	アカウント名	DNSアドレス	セッション	接続	アイドル タイム	操作	修/削
Disconnected	plala		プライマリ	自動	20 分	接続 切断	修正 削除

PPP-Echo-Request送出間隔  秒

PPP-Echo-Requestリトライ回数  回

設定

やり直し

「PPPoEセッションを確立しました」というメッセージが出て[状態]に“Connected”が表示されれば接続完了です。

接続方式の選択

## 通常接続アカウントリスト

通常接続の状態確認/操作を行います。

状態	アカウント名	DNSアドレス	ドメイン名	DHCP	修/削
----	--------	---------	-------	------	-----

## PPPoE接続アカウントリスト

PPPoE接続の状態確認/操作を行います。

状態	アカウント名	DNSアドレス	セッション	接続	アイドル タイム	操作	修/削
Connected [219.164.115.242 218.44.77.195 01-01 00:00:28]	plala	218.47.162.1 218.47.162.9	プライマリ	自動	20 分	接続 切断	修正 削除

**[状態]**に“Connected”が表示されない場合は以下をご確認ください。

“Disabled”と表示される場合

PPPoE接続が無効です。

- ・アカウント管理画面の[接続方式の選択]メニューから[PPPoE接続]を選択しているかご確認ください。
- ・PPPoE接続アカウントリストでセッションにプライマリを選択しているかご確認ください。

“Link Down”と表示される場合

WANポートに接続している機器(ADSLモデム、光回線終端装置)とのリンクが確立されていません。

- ・ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。
- ・WANポートに接続している機器の電源が入っていることをご確認ください。
- ・BA8000 ProのWANランプが点灯しない場合WANポートに接続している機器(のLANポート)が故障していないかご確認ください。

“PPPoE:PADI-Timeout”または“PPPoE:PADR-Timeout”と表示される場合

ADSL回線のリンクダウン、またはフレッツ網内サーバの故障の可能性があります。

- ・数分時間をおいて再度接続を試みてください。
- ・それでも接続できない場合NTT東日本・NTT西日本へお問い合わせください。

“PPPoE:Authentication-Failed”または“PPPoE:Authentication-Timeout”と表示される場合

PPPoE接続設定でPPPoE接続ユーザ名、PPPoE接続パスワードが誤って設定されている可能性があります。

正しく設定されているにもかかわらずこのメッセージが表示される場合はプロバイダに登録が完了していることをご確認ください。